

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	高度腹水を伴うまたは経口摂取不能の腹膜転移を有する胃癌に対する mFOLFOX6+ニボルマブ療法の第Ⅱ相試験（WJOG16322G）に参加されている患者さん			
②研究課題名	消化管悪性腫瘍検出を目的とした新規高感度遊離 DNA アッセイの有用性を探索する前向き観察研究			
③実施予定期間	当院倫理審査委員会承認日 ～ 2028 年 3 月			
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター、愛知県がんセンターなど			
⑤研究代表者	氏名	谷口 浩也	所属	愛知県がんセンター薬物療法部
⑥当院の研究代表者	氏名	川上 武志	所属	静岡県立静岡がんセンター消化器内科
⑦使用する検体・データ	血液検体、腫瘍組織検体、臨床情報（組織型、転移臓器、手術情報など）			
⑧他機関への提供	有（G&G サイエンス社、血液・腫瘍組織検体など）			
⑨提供先の責任者	氏名	板坂 直樹	所属	G&G サイエンス株式会社研究開発部
⑩目的	①の患者さんを対象に、腫瘍検出・定量を目的とした新規 cell free DNA (cfDNA) アッセイの臨床的有用性を探索すること。			
⑪方法	本研究について説明・同意を取得します。匿名加工情報を用いて登録し、試験登録番号が発行されます。登録された症例は治療開始前、その後 4 週±2 週毎あるいは、画像評価実施に cfDNA 検査を実施します。血液検体は G&G サイエンス株式会社に提出、解析します。			
⑫倫理審査	臨床研究倫理審査委員会承認日	2023 年 7 月 25 日		
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑮知的財産権	臨床情報の知的財産に関する権利（特許権等）は、愛知県がんセンターの規程に従って取り扱います。検体解析結果についての知的財産に関する権利は、G&G サイエンス社、医学生物学研究所、NPO 法人愛知がんセンターネットワークを含めた 5 者で協議して決定します。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。